

介護技術について

～排泄・移動・食事・レクリエーション援助技術を学ぶ～

実技講習によって、介護技術の基本を確認し、より実践的な介助方法を身につけてみませんか。

科目番号	科目	日時	講師	定員	主な内容
①	介護技術 《排泄》	平成25年7月23日(火) 午前10時～午後4時30分	公益社団法人 大阪介護福祉士会会員	20人	介護の原則を理解し、介助の基礎知識を学び、実技演習を行う。
②	介護技術 《移動》	平成25年7月24日(水) 午前10時～午後4時30分	公益社団法人 大阪介護福祉士会会員	20人	車いす介助や視覚障害者介助方法について具体的に学ぶ。
③	介護技術 《食事》	平成25年7月26日(金) 午前10時～午後4時30分	公益社団法人 大阪介護福祉士会会員	20人	食事介助の他に、摂食・えん下障害や口腔ケアについて学ぶ。
④	レクリエーション 援助技術	平成25年8月2日(金) 午前10時～午後4時30分	桃山学院大学非常勤講師 水流 寛二	40人	援助者の基本姿勢や意義・効果、アレンジ方法などを学ぶ。

1. 対象者 大阪市内介護保険関係施設・事業所に勤務する介護専門職員

2. 受講料 各2,000円

3. 申込方法 希望科目について第2希望まで選択し、
申込書に必要事項を記入後、
FAXでお申し込みください。
(<http://www.wel-osaka.jp>)

4. 申込締切日 6月27日(木) 午後5時
7月4日頃に受講の可否を郵送により通知します。
(受講料は決定通知後、お振り込みください。)

公開抽選日/6月28日(金) 午後1時～ 当センター
(定員を超えたお申込みがあった場合は抽選となります)

5. 会場、申込、問い合わせ先

大阪市社会福祉研修・情報センター

〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

TEL(06)4392-8201 FAX(06)4392-8272

前回のアンケートより

- ・介助方法は、一つではない。その人にあった方法を探ることが大切だと学びました。
- ・今まで自分がしていた介護を立ち止まって考える事ができました。
- ・介護現場で働く方と話ができて大変よかった。
- ・利用者さんの気持ちになれる実習があり、よい機会となった。



- JR環状線・大和路線「今宮」駅(西出口)から徒歩約10分
- 地下鉄四つ橋線「花園町」駅(2号出口)から徒歩約15分
- 市バス「長橋二丁目」バス停すぐ
(7系統(あべの橋～住吉川西)、52系統(なんば～地下鉄花園町～あべの橋))

平成25年度 第2回介護等技術研修【介護技術】 申込書

◎すべての欄にもれなくご記入ください。
記入もれのあるものは受付できませんので、ご注意ください。

①～④は1つしか受講できません。第2希望まで記入してください。

① 排泄	20人	第()希望	受講料 各2,000円	
② 移動	20人	第()希望		
③ 食事	20人	第()希望		
④ レクリエーション	40人	第()希望		
事業所名称				
事業所番号				
事業所所在地	〒			
電話番号		FAX番号		
(ふりがな)			性別	男性 ・ 女性
名前			年齢	
所持資格	介護福祉士 ・ 介護福祉士養成のための実務者研修 ・ 介護職員初任者研修修了 ・ ヘルパー1級研修修了 ・ ヘルパー2級研修修了 ・ 介護職員基礎研修 ・ 看護師 ・ その他()			
雇用形態	常勤 ・ 非常勤 ・ パート ・ その他()			
介護職員としての実務経験	1年未満 ・ 3年未満 ・ 5年未満 ・ 5年以上(年)			
☆車いす使用の方、手話通訳等が必要な方はその旨、ご記入ください。 (研修日より3週間前までにご連絡ください)				

《申込先》 大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当

FAX番号 06-4392-8272

《申込方法》 本申込書に記入し、ファックスで送信してください。

《申込受付期間》 平成25年6月27日(木) 午後5時まで。(期日厳守)

《個人情報の取り扱いについて》

当センター主催の研修・講座に受講申込みされる際には、名前、住所その他の個人情報を提供していただきますが、これらの情報は、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営と賠償責任保険加入(名前・年齢を保険会社に提出)のためのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。